

単 元	年 組 番
1 年「正の数・負の数」	氏名

正の数・負の数

- ・ 0 より大きい数を**正の数**，0 より小さい数を**負の数**という。
- ・ 「+」を**正の符号**，「-」を**負の符号**という。
- ・ 正の整数を**自然数**という。

絶対値と数の大小

- ・ 数直線上で，0 からある数までの距離を，その数の**絶対値**という。
- ・ 正の数は，負の数より大きく，絶対値が大きいほど大きい。
- ・ 負の数は，絶対値が大きいほど小さい。

正の数・負の数の加法

<同符号の 2 数の和>

符 号・・・2 数と同じ符号

$$(+3) + (+5) = +(3+5)$$

絶対値・・・2 数の絶対値の和

$$(-3) + (-5) = -(3+5)$$

<異符号の 2 数の和>

符 号・・・絶対値の大きい方の符号

$$(+3) + (-5) = -(5-3)$$

絶対値・・・2 数の絶対値の差

$$(-3) + (+5) = +(5-3)$$

正の数・負の数の減法

正の数・負の数をひくには，
符号を変えた数をたせばよい。

$$(-5) - (-7) = (-5) + (+7)$$

$$(-5) - (+7) = (-5) + (-7)$$

正の数・負の数の積・商

<同符号の 2 数の積・商>

符 号・・・正

$$(+3) \times (+5) = +(3 \times 5)$$

絶対値・・・2 数の絶対値の積・商

$$(-3) \times (-5) = -(3 \times 5)$$

<異符号の 2 数の積・商>

符 号・・・負

$$(+3) \times (-5) = -(5 \times 3)$$

絶対値・・・2 数の絶対値の積・商

$$(-3) \times (+5) = -(5 \times 3)$$

- ・ 5^2 を 5 の **2 乗**， 5^3 を 5 の **3 乗** と読み，右上の小さい数 2，3 は，
かけあわす 5 の個数を示したもので，これを**指数**という。 $5 \times 5 = 5^2$

単 元	年 組 番	12 問
1 年「正の数・負の数」①	氏名	

1 次の数を、正の符号・負の符号をつけて表しなさい。

(1) 0 より 7 大きい数

(2) 0 より 12 小さい数

2 [] 内のことばを使って、次のことを表しなさい。

(1) 7 個少ない [多い]

(2) -4 小さい [大きい]

3 次の数の絶対値をいいなさい。

(1) -5

(2) +8.3

(3) 0

4 絶対値が 2 以上 4 未満の整数をすべていいなさい。

5 次の 2 数の大小を、不等号を使って表しなさい。

(1) 4 -6

(2) -5 -8

(3) -1.5 -0.5

(4) $-\frac{3}{7}$ $-\frac{4}{7}$

単 元	年 組 番	16 問
1 年「正の数・負の数」②	氏名	

1 次の計算をなさい。

(1) $(-3) + (+8)$

(2) $(-9) + (-7)$

(3) $2 - (-5)$

(4) $0 - 6$

(5) $-4 + 1$

(6) $-\frac{1}{6} - \frac{5}{6}$

2 次の計算をなさい。

(1) $3 - 4 - 5$

(2) $-9 + 8 - (-4)$

(3) $-2 + 1 - 6 + 7$

(4) $10 - (-7) - 5 + (-7)$

3 次の計算をなさい。

(1) $(-9) \times 7$

(2) $(-5) \times (-4)$

(3) $12 \div (-3)$

(4) $(-2.4) \div (-0.6)$

(5) $\left(-\frac{8}{3}\right) \times \left(-\frac{1}{2}\right)$

(6) $\left(-\frac{3}{5}\right) \div \frac{9}{2}$

単 元	年 組 番	15 問
1 年「正の数・負の数」③	氏名	

1 次の計算をなさい。

(1) $(-4) \times (-12) \times (-5)$

(2) $(-9) \times 4 \div (-3)$

(3) $24 \div (-6) \div (-2)$

(4) $(-8) \div (-4) \times 5$

(5) $\left(-\frac{1}{3}\right) \times \left(-\frac{3}{2}\right) \times \frac{5}{6}$

(6) $\left(-\frac{7}{4}\right) \div \left(-\frac{14}{5}\right) \div \left(-\frac{5}{4}\right)$

2 次の計算をなさい。

(1) $(-3)^3$

(2) -5^2

(3) $3 - (-4) \times 5$

(4) $(-6) \times 2 + 14 \div (-7)$

(5) $4 \times (-2) + (-3^2)$

(6) $-5 + (13 - 7) \div 3$

(7) $7 - \{(-2)^2 - (9 - 14)\}$

(8) $(-9)^2 \div (-3^3)$

(9) $23 \times (-12) + 23 \times 112$

単 元	年 組 番	12 問
1 年「正の数・負の数」	氏名	

1 次の数の中から、下の(1)～(3)にあてはまる数をすべて選びなさい。

-3.2 $\frac{1}{4}$ 0.2 -1 3 2.7 $-\frac{1}{2}$

(1)

(1) 自然数 (2) 絶対値がもっとも大きい数

(2)

(3) 小さい順に並べたとき、真ん中にくる数

(3)

2 次の計算をしなさい。

(1) $-1.8 - (-4.3) + 3.5$

(2) $7 \div 35 \times (-25)$

(3) $(-2)^2 \times 5 - (-3^2)$

(4) $-\frac{3}{8} \div \frac{1}{4} \times \left(-\frac{5}{9}\right)$

3 あるラーメン屋さんは、1 日の売上数を、水曜日の売上数 150 杯を基準にして、下の表のように記録しています。この店の月曜日から土曜日までの総売上数を求めなさい。

曜 日	月	火	水	木	金	土
売上数(杯)	+7	-14	0	-8	+23	+10

4 次のア～エの計算で、 a 、 b がどんな自然数でも、答えがいつでも自然数になるものには○を、いつも自然数になるとはかぎらないものには、ならないときの具体例を1つ式で書きなさい。

ア $a + b$

イ $a - b$

ウ $a \times b$

エ $a \div b$

ア

イ

ウ

エ